

4 コースのつくり方

イベントを企画する際に、重要になるのがコース設定です。歩こうと思うところには、自然、歴史、文化、温泉などなど様々な要素が豊富にあります。どんなテーマでコース設定をするかにより、イベントの印象が変わり、参加者も決まってきます。

チェックリスト

- 楽しいコース設定をしているか？
- 参加人数に応じたコースか？
- 参加者のレベルにあったコース設定か？
- 集合解散やコース高低差などを意識しているか？
- 休憩場所のポイントは確認できているか？

コースの設定

ポイント設定の

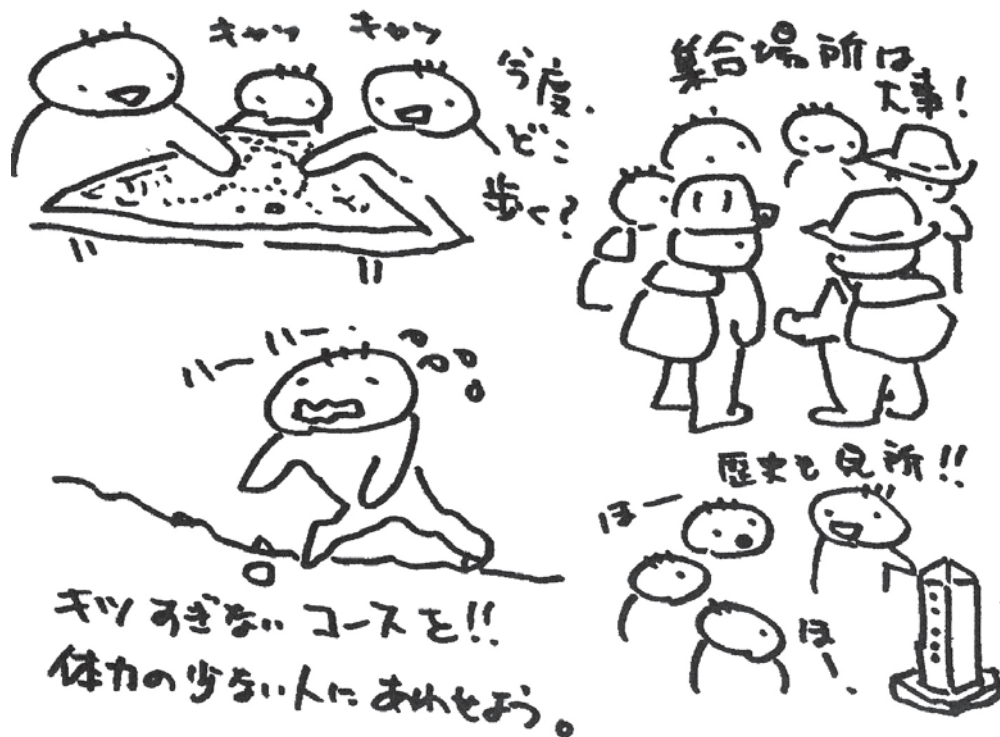
- ・ いろんな人が楽しめること
- ・ 参加人数の大小にあっていること
- ・ 参加者の経験レベルにあっていること
- ・ 地図上と下見でコースを確認すること

などなど

いろんな人が楽しめる魅力には、道の変化や景観の良い所、心身が爽快になれること、発見や学習機会が多いことなどがあげられます。

参加人数の大小によってもコースは変わってきます。少人数だからこそ楽しめる静かな路地裏。大人数でワイワイ歩ける広い河川敷の遊歩道。閑静な住宅街をいきなり大人数で歩くと迷惑をかける場合もあります。

地図上で集合解散場所や交通手段の確認、トイレや休憩地などを考慮して全体的なコースを考えて、自分で下見をして確認しましょう。



<ワンポイントアドバイス>

- * **トイレのアナウンス**
自然の中を歩くときは、トイレがないことが多いです。集合場所や開始直後でアナウンスすることをおすすめします。
- * **交通アクセスの把握**
距離や場所を考慮するとアクセスが不便なところもあります。そういうときは、事前に公共交通機関の時間や乗換などを案内しておくことが親切。ときにはバスやタクシーの手配も必要です。
- * **直前に下見**
コース確定のため、事前に下見することは必要ですが、イベント当日の直前にもできるとなおよいです。工事や災害による不通、案内板の表示の再確認などに留意して行いましょう。